

特許情報活用支援アドバイザーの支援で調査力がアップ！

支援前

- ◆ お客様の相談の中で、特に知的財産に関連する相談対応に不安があった。
- ◆ 先行技術調査ができる人材が不足していた。

知的財産に関する知識向上と調査のスキルアップを図りたいと、知的所有権センターに要望があり、支援を開始した。

ADの支援

- 《会社全体をスキルアップ！》
 - ◆ 知的財産権制度の概要
 - ・ 制度入門から効果的な活用へ
- 《研究員のスキルアップ！》
 - ◆ 特許電子図書館の活用
 - ・ 先行技術の調査方法
 - ・ 特許の評価方法
 - ・ 特許情報の検索実習
 - ◆ パテントマップの作成と解析

支援後

- ◆ お客様からの知財関連の相談に対し、適切に対応ができるようになった。
- ◆ 特許電子図書館を利用した先行技術調査が社内で行えるようになった。
- ◆ 国の研究開発支援事業の採択を受け、管理法人として研究テーマに関連する先行技術の動向を十分に把握できるようになった。

- 今までに増して具体的かつ内容の濃い調査分析を行えるようになった。
- 調査の信頼性が向上した。

支援先企業担当者のコメント

鈴木特許情報活用支援アドバイザーには、3回の社内勉強会でご指導いただいたほか、国の調査事業を受託・実施するにあたり、特許検索の方法や最近の知的財産の動向調査、知財の取り扱いについてなど、幅広い内容にわたり、きめ細やかな助言をいただきました。

またお客様からの相談や問い合わせに対してもアドバイスいただくなど、弊社のみならず、顧客企業に対する指導・助言など、様々な面においてご協力いただきました。

おかげ様で、弊社研究員の技術調査のスキルが向上しただけでなく、お客様に提供できるサービスの幅が広がりました。
(経営企画部 研究員 大井佐和子)

支援先企業の概要

- 会社名 株式会社海邦総研
- 所在地 沖縄県那覇市久茂地
- 代表取締役常務 棚原憲清
- 設立 2004年
- ホームページ <http://www.kaiho-ri.jp>



鈴木啓介(沖縄県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

支援させていただいた海邦総研は、従来から貴重な情報を次々に発信してきた、銀行系のシンクタンクです。調査スキルの向上はもとより、日々のお客様からの相談に対し、知財面の判断に今までにも増して前向きに取り組めるようにしたいと思い、支援してきました。調査の現実には厳しいものがありますが、確実に会社のスキルがアップして、県民の知財への取り組み方に徐々に好影響を及ぼすことを期待しています。

